

令和元年 5 月 15 日

◎桑名議長 おはようございます。

本日の委員会は、今年度最初の委員会ということで、私のほうから招集させていただきました。

令和元年ということで、新しい時代になりました。また、県においても、産業振興計画、日本一の健康長寿県構想、これも第 3 期の締めくくりの年度でございます。また、当委員会においては、それにあわせて中山間対策、観光振興、そして防災減災国土強靱化といった課題もあるところです。どうか、活発な意見を出していただいて、成果を出していただきたいと思います。委員会というのは、私は政策に魂を入れると思っております。皆さんが日ごろ地元で聞いた声、そういったものを大いに出していただき、活発な議論がされますことを御期待申し上げまして、以上で私からの挨拶を終わります。

(担当書記挨拶)

◎書記 本日は、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第 7 条第 2 項の規定によりまして、年長であります明神委員にその職務をお願いいたします。

◎明神年長委員 それでは、年長である私が暫時の間、議事を進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。ただいまから委員会を開会いたします。

(午前 10 時 6 分開会)

直ちに委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「投票」と言う者あり)

◎明神年長委員 「投票にせよ」という発言がありますので、これより委員長の互選を投票によって行います。

お諮りいたします。

投票の方法は、単記無記名であります。

所定の投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、投票願います。

その他の選挙手続きは、全て正副議長選挙の方法により、行いたいと存じますが、御異議ございませんか。

(異議なし)

◎明神年長委員 御異議なしと認めます。よってさよう決定いたしました。

立会人に依光晃一郎君、石井孝君を指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎明神年長委員 御異議なしと認めます。

よって、立会人に依光晃一郎君、石井孝君を指名いたします。

御両人は御了承願います。

それでは、書記に投票用紙を配付させます。

(投票用紙配付)

◎明神年長委員 投票用紙の配付漏れはありますか。

(なし)

◎明神年長委員 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

(投票箱点検)

◎明神年長委員 異常なしと認めます。

点呼に応じて順次投票を願います。

田中徹君、土居央君、依光晃一郎君、梶原大介君、黒岩正好君、大石宗君、石井孝君、塚地佐智さん、明神健夫

投票漏れはありますか。

(なし)

◎明神年長委員 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

依光晃一郎君、石井孝君立ち会いを願います。

(開票)

◎明神年長委員 選挙の結果を報告いたします。

投票総数9票、有効投票9票、無効投票0票、有効投票中、土居央君8票、塚地佐智さん1票

以上のおりであります。

この選挙の法定得票数は、3票であります。従いまして、土居央君が委員長に当選されました。

ただいま、委員長に当選されました土居央君に本席から告知します。

ここで、委員長の就任の御挨拶があります。

◎土居委員長 このたび選挙によりまして、委員長に任命いただきました土居央でございます。ありがとうございます。委員長として責任を自覚し、しっかり努めさせていただきたいと思っております。

先ほど、議長からも話がありましたように、当委員会は県勢浮揚の鍵を握る産業振興計画であるとか中山間地域振興、そして安心安全の県土づくりといった幅広い政策事業を準備範囲としております。特にことしは令和元年ということもありますし、また産振計画も第3期の最終年度でもあり、知事も徹底的に成果にこだわる方針を打ち出しております。

また、防災減災国土強靱化が本格化してまいりますので、大変大事な1年になるかと

思います。委員の皆様におかれましては、熱心な御議論を賜りまして、また、私のほうも
しっかり適切な委員会運営に努めて、県民に貢献できる委員会にしたいと思っておりますので、
皆様方の御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

◎明神年長委員 以上で、私の役目である委員長の互選が終わりました。

御協力ありがとうございました。

◎土居委員長 それでは、本日の委員会の今後の日程案を書記に配付させます。

(日程案配付)

◎土居委員長 お諮りいたします。本日の委員会の今後の日程につきましては、お手元にお配りしました日程案のとおりで御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土居委員長 御異議なしと認めます。

それでは、これより副委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「委員長の指名推選」と言う者あり)

◎土居委員長 「指名推選にせよ」という発言がありましたので、副委員長の互選の方法
につきましては、指名推選によりたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土居委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。委員長である私が指名することにいたしたいと思っておりますが、これに
御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土居委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

副委員長に田中徹君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました田中徹君を副委員長の当選人と定めること
に御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土居委員長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました田中徹君が副
委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました田中徹君に本席から告知をいたします。

ここで、副委員長の就任の御挨拶があります。

◎田中副委員長 ただいま委員長から御指名いただきました田中でございます。

先ほど来、議長または土居委員長のほうからもお話がございましたけれども、ことしは
令和元年ということもあり、産業振興計画をはじめさまざまな計画の最終年度ということ
で、大変大事な時期になろうかと思っております。そういった意味で、委員の皆様方のお
力添えも賜りながら、土居委員長をしっかり補佐し、議会運営に努めさせていただきたい

と思います。非力でありますけれども、皆様方の御協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。まして、簡単でございますが、副委員長就任の御挨拶にかえさせていただきます。

◎土居委員長 以上で、副委員長の互選を終わりました。続いて、委員席を決定いたしたいと存じますが、いかがいたしましょうか。

(「委員長一任」と言う者あり)

◎土居委員長 それでは、私のほうで決定することにいたします。

(書記が委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く)

◎土居委員長 これで、委員席は決定いたしました。各委員は、名札の席にお移りください。

次に、閉会中の継続審査の件を議題といたします。

お諮りいたします。

当委員会は、閉会中も継続して審査並びに調査をしたいので、お手元にお配りしてある案のとおり申し出ることにより御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土居委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定しました。

この際、お諮りいたします。

「今後の委員会活動日程の件」を日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土居委員長 御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。

書記に資料の配付と説明をさせます。

(委員会活動日程案配付)

◎書記 それでは、ただいまお配りしました令和元年度委員会活動日程(案)につきまして、御説明させていただきます。

本年度も例年どおり、6月議会が始まるまでに本庁各課の業務概要と出先機関等の調査を行うよう計画しております。

まず、本庁各課の業務概要を5月21日火曜日から23日木曜日までの3日間で行う予定です。

次に2枚目の令和元年度産業振興土木委員会出先機関等調査日程(案)をごらんください。

2月議会の委員会において、各委員の御意見を伺い取りまとめたものです。

出先機関のほか、委員会として調査すべき民間等の施設として、委員から推薦のあった

施設のほか、「集落活動センター」や「産業振興計画の補助先」、「移住促進に取り組む法人」、「自然&体験キャンペーン関係の観光施設」など、これらの施設を追加した形で、5月27日から6月11日まで、延べ8日間で行う予定となっています。

なお、移動につきましては、基本的に中型バスを利用し、道が狭い場合などバス利用が困難な場合はジャンボタクシーを借り上げることであります。

以上で、今後の委員会活動日程案の説明を終わります。

◎土居委員長 それでは、委員会活動日程について、協議を行いたいと思います。

御意見をどうぞ。

(なし)

◎土居委員長 それでは、今後の委員会活動日程については、お手元にお配りしてある日程(案)によりたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(異議なし)

◎土居委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

なお、細部については正・副委員長に一任を願います。

以上をもって、本日の日程は全て終了いたしました。

これで、本日の委員会を閉会いたします。

(午前10時19分閉会)